

デジタル通貨で経費精算

みずほ銀、来月から送金手数料安く

みずほ銀行は2020年1月、送金やQRコード決済のデジタル通貨「Jコインペイ」で法人の経費精算サービスを始め、企業が従業員に交通費などを送金する際の手数料を1件当たり一律100円とする。銀行振込みによる同一銀行の別支店や他行宛での送金も、参加銀行のどの利用者の場合でも一律100円とする。全従業員が企業口座と同一支店などのケースでは会社の負担は増えるが、多くの企業で費用が軽くなるとみられる。将来は政府が目指す。

企業は、大量の振り込みを一括送金する為替サービス「総合振り込み」が使われている。みずほ銀でネットバンキングなどを利用した場合、企業の口座と従業員の口座が同じ支店であれば無料だが、別の支店宛てだと1件当たり200〜440円（税込）

企業は、大量の振り込みを一括送金する為替サービス「総合振り込み」が使われている。みずほ銀でネットバンキングなどを利用した場合、企業の口座と従業員の口座が同じ支店宛てだと1件当たり200〜440円（税込）

個人向けでは12月中旬から、1000円以上の利用者で総額2020万円を山分けする還元キャンペーンを実施する。決済額の20%が上限で2週間ごとに計3回行う。2019年2月末以降は電子マネー